EXPO NIGHT PARK

取組内容　ご紹介資料

SBIホールディングス株式会社

2026.11.06



栗嶋　昭仁　（くりしま　あきひと）

宮城県仙台市出身　1974年9月5日
妻と長女、長男の4人家族
趣味：旅行（バイクで日本一周、世界32か国放浪）
スポーツ観戦

（略歴）

1999年　4月：東北新社入社
・財務経理統括部・株式公開業務
2005年10月：みずほコーポレート銀行入行
・札幌営業部金融法人営業
・外為営業部営業企画、
・グローバルキャッシュマネジメント室
・福岡支店付（トライアルカンパニー出向）
・ビジネス開発推進部（兼デジタルイノベーション部）
・リテールデジタル開発部（兼同上）
2020年 6月：SBIホールディングス入社
・マネータップ社出向
・ブロックチェーン推進室（現在）
2024年8月：大阪府スマートシティ戦略部特区課出向（現在）
2025年12月：SBI地方創生サービシーズ兼務
2026年1月：SBIホールディングス　社長室（大阪）兼務
8月：大阪公立大学　客員研究員(スマートシティ)

© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

TEAM OSAKAのこれまでの大阪での取組実績

令和5年度

大阪府より「購買行動データ利活用に係る調査検討業務」を
SBIHDが受託（プロポーザル公募）

▶ 9 社と推進　▶大阪府全域で決済データを収集・地域に還元

令和6年度

内閣府より「インバウンドに返金可能なデジタル通貨」の
規制改革を提案（実証事業を実施・大阪府大阪市）

▶ 35 社と推進　▶大阪市内でインバウンド向けデジタル通貨を展開

令和8年度

ナイトタイムエコノミーによる地方創生・ツーリズム戦略、
ツーリズム経済圏の形成・ツーリズム環境の整備を推進

▶ 135社と推進　▶地域通貨× 観光×免税×行動データ

© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

2035年の大阪は世界最先端の未来都市へ



テクノロジーで支える基盤

- ブロックチェーン (Web3) — デジタル資産・スマートコントラクト
- ビッグデータ — 人流・消費・行動データ解析
- AI (人工知能) — 予測・最適化・都市運営
- ロボット・IoT — 自動運転・警備・サービスロボット

旅行者デジタルID基盤

SBI × Panasonic CONNECT | DNP

Japan Smart Travel ID Platform

パスポート / マイナンバー / 海外デジタルID / eKYC・本人確認 / 決済・地域通貨

データ連携による都市運営

- 観光・交通
- 商業・消費
- 安全・防災
- 環境・インフラ

地域通貨・ステーブルコイン

- キャッシュレス決済
- インバウンド対応
- エリアマネジメント財源
- 安心・安全な街づくり

ナイトタイムファンド

- イノベーションを起こすイベント
- 決済システム・DIDインフラ
- Venue / Event IP / Startup投資

SBIが伴走し、ナイトカルチャーを持続的に育成

育つ土壌をつくる

- 音楽・食・アート・テックの融合
- 起業家・投資家・クリエイター交流
- 実証 → 事業化 → 常設化

大阪発のカルチャー・イノベーションを創出

自走できる仕組みへ

- イベント収益の再投資
- 投資リターンの再投資
- 地域通貨の活用
- 次の企業・文化・イベントを育てる

街の価値が循環し、持続的に成長

社会的インパクト

- 経済の持続的成長
- ウェルビーイングの向上
- 社会課題の解決 (安全・環境・地域流性性)
- 持続可能な地域環境
- 誰一人取り残さない社会

NIGHT MAKES A BRIGHTER OSAKA

夜が、ひとをつなぎ、世界を動かす。

テクノロジーの進化を、人と社会の幸福へ SBI Holdings

©

万博のレガシーとして、**夜間経済と文化を融合した新しい都市体験拠点**を創出。
（大阪から日本の夜を変える新しい社会実験「未来を創る夜の街」）

【文化・社会的効果】
・万博レガシーの継続利用から発展（自動運転技術・顔認証決済・ステーブルコイン等）
・大阪（関西）の夜間文化の継承と世界への発信
・若手アーティスト・起業家の登竜門に

【波及効果】
・「ナイトカルチャー都市・大阪」モデルの日本各地への展開（インバウンド経済倍増計画）
・働き方改革（旅行者も短期滞在型で働ける、夜間働くことがあこがれの職業に）
・日本から出国した旅行者をWeb3の世界でつながる

SBI Team OSAKA　約130社参加（2026年9月28日現在）

大阪観光局	(一社)KIX泉州 ツーリズムビューロー	関西エアポート㈱	㈱ワーディ	パナソニックコネクト㈱	関西テレビ放送㈱	大阪市高速電気軌道㈱
JTBコミュニケーション デザイン㈱	大日本印刷㈱	西尾レントオール㈱	㈱RETOWN	J．フロント リテイリング㈱	㈱TryHard Japan	㈱NANKAI
CMK GALLERY	㈱ロフトワーク	東急不動産㈱	西日本旅客鉄道㈱	㈱大伸社ディライト	㈱SIパートナーズ	SBIホールディングス

© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

毎月１～2回の勉強会・定例会を開催

【第5回定例会：**齋藤貴弘**弁護士による規制勉強会】
日時：2026年2月2日（月）　16:00～
現地：SBIホールディングス 大阪本社＋オンライン（ハイブリッド）
自民党「ナイトタイムエコノミー議員連盟」民間アドバイザリーボード座長（2017年～）
一般社団法人ナイトタイムエコノミー推進協議会代表理事（2019年～）



内容：ナイトタイムエコノミーにおける警備・安全対策の主な取り組み

【第６回定例会：**山口准教授**によるエリアマネジメント勉強会】
日時：2026年3月9日（月）　16:00～
現地：SBIホールディングス 大阪本社＋オンライン（ハイブリッド）
氏名：山口 敬太（Keita Yamaguchi）
所属：京都大学大学院 地球環境学堂 **准教授**（以前は工学研究科）
内容：ナイトタイムエコノミーにおけるエリアマネジメントについて



2026年3月24日　ナイトカルチャーの先進地域のCity of London視察団と意見交換

【第７回定例会：大阪観光局溝畑理事長による勉強会】
日時：2026年4月13日（月）　16:00～
現地：大阪観光局会議室＋オンライン（ハイブリッド）
氏名：溝畑宏代表理事理事長
内容：アジアNo.1の国際観光文化都市・大阪をめざして



© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

2026年10月 関空近郊ビーチ	2026年11月 なんば・心斎橋	2027年春 夢洲
空港・港湾地域の活性化	現状の繁華街規制	IR・非居住者地域
【対象】 ・港湾再編区域 ・空港周辺再開発地域 ・港湾レジャーエリア ・都市公園活用型地域 【実施内容】 ・高度管理型運営モデル構築検証 ・非居住再開発地域における規制合理性の検証 ・制度設計に向けたデータ取得 【管理モデル】 ・キャッシュレス管理 ・警察とのリアルタイム連携 ・場内警備モデルの構築 ・eKYC ・入退場ログ保存/金属探知機	【対象】 ・現在の繁華街特区 ・従来モデル 【実施内容】 ・高度管理型運営モデル構築検証 ・制度設計に向けたデータ取得 【管理モデル】 ・キャッシュレス管理 ・警察とのリアルタイム連携 ・場内警備モデルの構築	【対象】 ・湾岸再開発エリア ・住宅用途建設物ゼロ ・EXPO跡地 【実施内容】 ・高度管理型運営モデル構築検証 ・非居住再開発地域における規制合理性の検証 ・制度設計に向けたデータ取得 【管理モデル】 ・ステーブルコイン ・警察とのリアルタイム連携 ・場内警備モデルの構築 ・eKYC ・入退場ログ保存/金属探知機

© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

「空港前で“日本の夜”を体験できる国際ナイトカルチャーエリア」

泉佐野市のりんくうエリアは、関西国際空港に隣接し、国内外観光客の玄関口として高いポテンシャルを有している。一方で、宿泊・通過型利用が中心となっており、夜間滞在・消費を促進するコンテンツ不足が課題となっている。

2025年大阪・関西万博を契機に、インバウンド需要の拡大、深夜交通・宿泊需要、多言語対応型エンターテインメントへのニーズ増加が見込まれるため、りんくう周辺における「空港型ナイトカルチャー拠点」の形成を推進する。

現在、各自治体の首長や大阪観光局、関西エアポート、大阪府と打合せを実施。



【2026年度】
10月から関西空港の玄関口、泉佐野市をはじめとする泉州地域で
今年度は大阪府の補助金で実証実験を5回以上実施予定

【2027～2029年度以降】
来年度以降は、今年度の実証結果をもとに、
地域事業者・自治体・KIX泉州ツーリズムビューロー等との連携を広げながら、
持続的な運営主体と地域通貨を活用したエリアマネジメントの仕組みを構築。
常設会場（泉佐野・田尻町・泉南市）と日替夜市（10市町）を展開し、
泉州地域を旅行者の通過地点から目的地点へ転換。
滞在・消費を生み出す地域主体の事業へ発展させる。



（参考）一般社団法人　KIX泉州ツーリズムビューロー
：堺市以南の13市町と民間企業などの官民が一体となり、泉州地域における、観光産業の成長を図り、もって泉州地域の文化の創造、人材の育成及び地域経済の発展に寄与することを目的として設立。市町の首長が理事構成メンバーで理事長が泉大津市長。他に関西エアポート、池田泉州銀行、南海電気鉄道、大阪観光局、泉州地域広域観光連携協議会などが参加

© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

ポテンシャルについて

りんくうタウン駅周辺ホテルでは約3,000室あり、一日に約5,000人以上が滞在。しかしながら、飲食店を含むナイトカルチャーが無いため、ホテルの自室で飲食している人が大半。潜在需要約20億円と試算。

HOTEL PARTNERSHIP



5ホテル合計 **1,920室** 国内外の多様な旅行者が滞在する、りんくうタウンの宿泊基盤

駅周辺5ホテルとの連携構想

1,920室の宿泊基盤で、滞在価値と地域への波及を育てる

りんくうタウン駅周辺の5ホテルを中心に、本事業に関する宿泊者との接点づくりを検討します。宿泊者ニーズや消費・行動を捉え、得られたデータや知見を企画・運営の改善に生かすことで、地域に波及する持続的な連携モデルの形成を目指します。



ホテル連携を起点に目指すこと

- **01 滞在価値の向上**：宿泊者にりんくうで過ごす夜の新たな選択肢を提供し、滞在中の体験価値を高める。
- **02 宿泊者ニーズの可視化**：参加状況や消費行動、満足度、参加・不参加理由から、夜間の潜在需要を捉える。
- **03 データに基づく改善**：実証で得られたデータや知見を、コンテンツ、情報発信、運営方法の改善に生かす。
- **04 地域波及と持続化**：ホテル、会場、地域事業者との連携を蓄積し、継続運営や他地域展開につながるモデルを検証する。

主な検証項目（評価の視点）

需要・消費	体験価値	継続性・事業性
来場者数（宿泊者・日帰り者）	総合・コンテンツ満足度	運営負荷
宿泊者数・旅行者の参加状況	再訪意向	収支性
滞在時間（夜間の延長）	参加意向・不参加理由	関係者との連携継続性
会場内消費額（飲食・物販等）	滞在価値への評価	他地域への展開・再現可能性

※掲載内容は2026年度時点の連携構想であり、具体的な対象・連携方法は今後調整します。客室数は各ホテル公表情報を基に記載。

©

5 | 開催スケジュール

10月15日のプレ実証から31日まで、通常実証と4日間の重点実証を連続して展開



10月15日のプレ実証を起点に、16日から31日まで連続して実証を行います。通常日は屋内を中心に19:00～23:00で運営し、既存貸切のある3日間は21:00から開始します。重点日4日間は裏手駐車場も使用し、10月23・24日に盆踊り、10月30・31日にプロレスを実施します。30・31日は屋外運用終了後も屋内コンテンツを継続し、翌朝6:00までの深夜需要を検証します。

WEEK 1（10/15（木）～10/18（日））

10/15（木）	10/16（金）	10/17（土）	10/18（日）
PRE	REGULAR	REGULAR	REGULAR
時間調整中 屋内	19:00～23:00 屋内	19:00～23:00 屋内	19:00～23:00 屋内
プレ実証 設備・受付・スタッフオペレーション等を確認			



WEEK 2（10/19（月）～10/25（日））

10/19（月）	10/20（火）	10/21（水）	10/22（木）	10/23（金）	10/24（土）	10/25（日）
REGULAR	REGULAR	REGULAR	REGULAR	SPECIAL（盆踊り）	SPECIAL（盆踊り）	REGULAR
21:00～23:00 屋内 ※ 既存貸切後に開始	19:00～23:00 屋内	19:00～23:00 屋内	19:00～23:00 屋内	19:00～23:00 屋内＋裏手駐車場	19:00～23:00 屋内＋裏手駐車場	19:00～23:00 屋内
				 盆踊り	 盆踊り 周辺：やきそば＆餃子EXPO	日中：やきそば＆餃子EXPO

WEEK 3（10/26（月）～10/31（土））

10/26（月）	10/27（火）	10/28（水）	10/29（木）	10/30（金）	10/31（土）
REGULAR	REGULAR	REGULAR	REGULAR	SPECIAL / LATE NIGHT（プロレス）	SPECIAL / LATE NIGHT（プロレス）
21:00～23:00 屋内 ※ 既存貸切後に開始	19:00～23:00 屋内	21:00～23:00 屋内 ※ 既存貸切後に開始	19:00～23:00 屋内	19:00～翌6:00 屋内＋裏手駐車場（23時以降屋内のみ）	19:00～翌6:00 屋内＋裏手駐車場（23時以降屋内のみ）
				 KOBEメリケンプロレス	 大阪プロレス 周辺：大阪芸術花火

開催パターン凡例

- **PRE　プレ実証**
  - 実施日：10/15（木）
  - 実施時間・内容は調整中
- **REGULAR　通常実証**
  - 実施日：重点日を除く各日
  - 原則 19:00～23:00
  - 10/19・26・28は21:00から開始
  - 屋内での継続運営
- **SPECIAL　重点実証**
  - 実施日：10/23・24（盆踊り）10/30・31（プロレス）
  - 時間：19:00～23:00（30・31は翌6:00まで）
  - 屋内＋裏手駐車場
  - 文化・エンターテインメントコンテンツを実施
- **LATE NIGHT　深夜実証**
  - 実施日：10/30・31
  - 23:00以降は屋内のみ
  - 翌6:00まで営業時間を延長し、深夜帯の需要を検証

注意事項

- 本日程については、施設側と実施可能性を概ね確認済み。設営・撤収時間等の詳細は引き続き調整します。
- 10/19・26・28は施設の既存貸切利用終了後、21:00から実証を開始します。
- 重点日の屋外音響使用時間・音量等は警察その他関係機関との協議を踏まえて確定します。
- 周辺イベント開催日は、人流・交通・駐車場等への影響を確認し、必要な運営調整を行います。

10/30・31 の時間帯イメージ



※ プロレスの詳細終了時刻、屋外音響・屋外運用終了時間は関係機関との協議を踏まえて確定します。

OSAKA NIGHT GATEWAY
RINKU
NIGHT CULTURE
FOR A BRIGHTER TOMORROW

© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

2．なんば・心斎橋　Osaka Night Journey

2026年10月 関空近郊ビーチ	2026年11月 なんば・心斎橋	2027年春 夢洲
空港・港湾地域の活性化	現状の繁華街規制	IR・非居住者地域
【対象】 ・港湾再編区域 ・空港周辺再開発地域 ・港湾レジャーエリア ・都市公園活用型地域 【実施内容】 ・高度管理型運営モデル構築検証 ・非居住再開発地域における規制合理性の検証 ・制度設計に向けたデータ取得 【管理モデル】 ・キャッシュレス管理 ・警察とのリアルタイム連携 ・場内警備モデルの構築 ・eKYC ・入退場ログ保存/金属探知機	【対象】 ・現在の繁華街特区 ・従来モデル 【実施内容】 ・高度管理型運営モデル構築検証 ・制度設計に向けたデータ取得 【管理モデル】 ・キャッシュレス管理 ・警察とのリアルタイム連携 ・場内警備モデルの構築	【対象】 ・湾岸再開発エリア ・住宅用途建設物ゼロ ・EXPO跡地 【実施内容】 ・高度管理型運営モデル構築検証 ・非居住再開発地域における規制合理性の検証 ・制度設計に向けたデータ取得 【管理モデル】 ・ステーブルコイン ・警察とのリアルタイム連携 ・場内警備モデルの構築 ・eKYC ・入退場ログ保存/金属探知機

© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

大阪なんば・心斎橋で“日本の夜”を体験できる「世界三大ナイトシティ」を目指す

【課題】

大阪はインバウンド回復が全国トップクラスで、旅行者は「夜に遊べる場所」を求めている。

２０２５年の万博後の大阪では「夜の滞在価値」が重要であるが、魅力あるコンテンツが不足しており、夜の回遊不足で滞在時間が短く、消費単価が小さい。

【目的】

・ネオン、雑多感、食、路地、人情、エンタメを世界観とする「まち全体がテーマパーク」

・そのために若年層・外国人観光客向けナイトコンテンツ整備充実させる

・滞在時間の延伸による夜間消費向上と地域事業者の売上向上

【事業モデル】

まち全体をテーマパークとして、コンテンツを充実させ２時間から６時間の回遊性を持たせる

① 心斎橋ライトテラスゾーン　　：ブランドショップナイトショッピング、光のアートテラス
② 道頓堀リバーフロントゾーン　：水と光と音が織りなすステージ
③ なんば広場エンタメゾーン　　：大阪のエネルギーが集まるなんば夜市のメイン会場
④ 道具屋筋ナイトマーケットゾーン：プロの道具と食のワンダーランド
⑤ なんばパークス光の森ゾーン　：光と自然の癒しの空間

© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

なんば･心斎橋での実証について

大阪なんばで“日本の夜”を体験できる「世界三大ナイトシティ」を目指す

大阪はインバウンド回復が全国トップクラスで、旅行者は「夜に遊べる場所」を求めている。万博後の大阪では「夜の滞在価値」が重要であるが、魅力あるコンテンツが不足しており、夜の回遊不足で滞在時間が短く、消費単価が小さい。ネオン、雑多感、食、路地、人情、エンタメを世界観とする「まち全体がテーマパーク」と、コンテンツ整備充実させ、観光客向け滞在時間の延伸による夜間消費向上を指



【対象】
・現在の繁華街特区

【実施内容】
・回遊性向上のためのエリア設計
・高度管理型運営モデル構築検証
・制度設計に向けたデータ取得
・地域通貨を活用したエリアマネジメントモデルの構築
・AIセキリティモデルの構築

【Next管理モデル】
・キャッシュレス管理
・警察と警備モデルの構築
・認証店との規格作り
・eKYCで本人確認
・入退場ログ保存/金属探知機

© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

心斎橋・なんば・道具屋筋商店街を中心にエリアをつなぎ、回遊性と滞在価値を最大化

大阪ミナミ ナイト回遊イベント 体制図（イメージ）

食と買い物でつながる、夜の大阪ミナミ体験

運営体制（実行委員会）

SHINSAIBASHI × NAMBA Night Economy 実行委員会
（全体統括・戦略策定）

運営事務局（SBI等）	商業連携部会（店舗連携・誘致）	コンテンツ部会（イベント・文化）	デジタル部会（SBI・パートナー）
・全体運営	・店舗連携	・イベント企画	・デジタル基盤
・会計・財務	・回遊連携	・出演者・演出	・決済・ポイント
・広報・PR	・クーポン施策	・食・体験企画	・スタンプラリー
・データ分析	・出店調整	・ナイト演出	・データ分析

連携パートナー

商業施設	商店街・市場	エンタメ・文化	交通・インフラ
・大丸心斎橋店	・心斎橋筋商店街	・アーティスト	・Osaka Metro
・心斎橋PARCO	・アメリカ村	・DJ・ライブハウス	・南海電鉄
・なんばパークス	・任構筋商店街	・伝統芸能	・近鉄・阪神
・なんばCITY	・千日前商店街	・大道芸人	・バス事業者
・OMO7 ほか	・道具屋筋商店街	・ナイトマーケット	・警備・清掃
	・黒門市場		

後援・協力

・大阪市・大阪観光局・経済団体・金融機関・
・メディア・大学・研究機関　ほか

エリアの魅力

- 食　大阪グルメ・屋台・日本酒
- 買　ブランド・土産・専門店
- 文化・職人・体験
- 音楽・アート・夜景
- デジタルでつなぐ回遊体験

アメリカ村エリア

ストリートカルチャー・音楽・アート
ライブ・DJイベント・セレクトショップ



心斎橋エリア

ラグジュアリーショッピング・バイブランド
大丸心斎橋店・心斎橋PARCO・ブランド街



なんばパークスエリア

ショッピング・グルメ・シネマ
屋上庭園・夜景・くつろぎ空間



道具屋筋商店街エリア

調理道具・食品サンプル・体験
職人体験・買い物・食文化体験



なんばエリア

グルメ・エンタメ・ナイトライフ
なんばCITY・千日前・道頓堀周辺



OMO7（おもせぶん）エリア

新しい食のランドマーク
食の体験・フードホール・ホテル
ナイトマーケット・イベント



通天閣エリア

新世界グルメ・レトロ体験・夜景
串カツ・居酒屋・ライトアップ



心斎橋駅　長堀橋駅　なんば駅　JR難波駅

デジタルパスポートで回遊！



- デジタルパスポート発行
- 加盟店舗・スポットで利用（決済・クーポン）
- スタンプラリーでポイント獲得（複数スポット回遊）
- 抽選・限定特典に参加（商品・体験・クーポン）

キャッシュレス決済　クーポン配信　スタンプラリー　データ分析・可視化

来街者の体験フロー（例）

1. デジタルパスポートを取得（アプリダウンロード）
2. 食　食べる（グルメ・屋台・市場）
3. 買　買う（ショッピング・専門店）
4. 体験する（文化・体験・エンタメ）
5. ポイントが貯まる（スタンプラリー）
6. 特典・抽選に参加（限定商品・体験・クーポン）
7. 再来訪・SNS発信（リピート・拡散）

期待する効果

- 滞在時間の延伸・消費額の拡大
- インバウンド回遊・満足度向上
- 地域商業の活性化・売上向上
- データ活用によるマーケティング強化
- 大阪ミナミのナイトブランド確立

エリア回遊を支えるインフラ・サポート

- 交通アクセス：Osaka Metro・南海電鉄・バス
- 安全・安心：警備・清掃・案内サポート
- 多言語対応：サイン・アプリ・案内
- Wi-Fi・デジタル基盤：Free Wi-Fi・データ基盤
- 環境・サステナブル：ごみ削減・リサイクル

© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

②なんば・心斎橋での実証



© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

②なんば・心斎橋での実証



1 club JOULE
時間 11/14（土）23:00～翌06:00
内容 CMK Gallery／クラブサーキット

2 BLVCK WATER
時間 11/14（土）23:00～翌06:00
内容 クラブサーキット

3 TRIANGLE
時間 11/14（土）23:00～翌06:00
内容 クラブサーキット

4 SIDE:K OSAKA
時間 11/13（金）・14（土）22:00～翌05:00
内容 韓国DJ × 大阪DJ

5 大丸心斎橋店 B2F フードホール
時間 11/13（金）・
内容 DJ・ライブ

6 OMO7 大阪
時間 11/13（金）・
内容 スナック横丁
13（金）：ステータ

7 MIRACLE
時間 11/13（金）・
内容 デジタルアート

8 クリスタ長
時間 11/13（金）・
内容 本部・チケット

9 eスタジア
時間 11/13（金）・
内容 FINAL FANTAS

10 湊町リバープレイス
時間 11/13（金）18:00～22:00
内容 神戸メリケンプロレス＆大阪プロレス

11 パナフ
時間 時間未確認
内容 アフリカ音楽・文化企画

12 WAXX
時間 11/13（金）18:00～22:00
内容 中田さんトークショー

13 豚しゃぶ英 心斎橋店
時間 11/13（金）・14（土）19:30～23:00
内容 伝統芸能ライブ × 飲食

14 Odette
時間 11/13（金）・14（土）18:30～22:00
内容 伝統芸能ライブ

15 PLUSWIN HALL OSAKA
時間 13（金）18:30～終了時間未定
14（土）18:00～22:30
内容 13（金）：アート・音楽・フェティッシュファッション
14（土）：全10組のアイドルグループによるライブパフォーマンス

© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

②なんば・心斎橋での実証（一例）



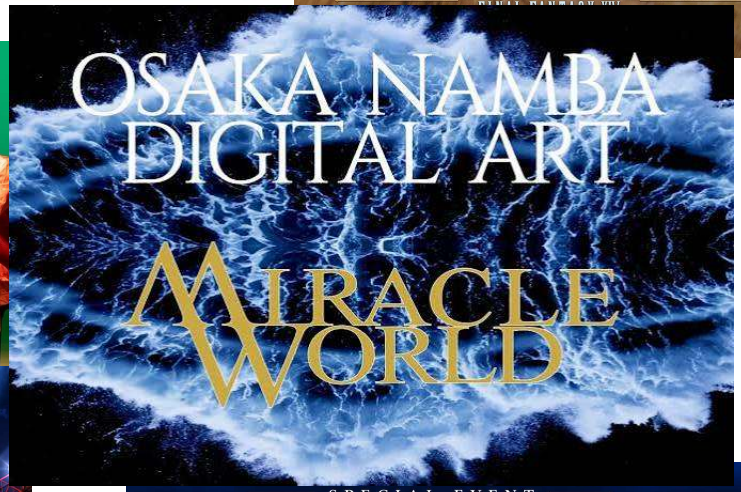




DAIMARU

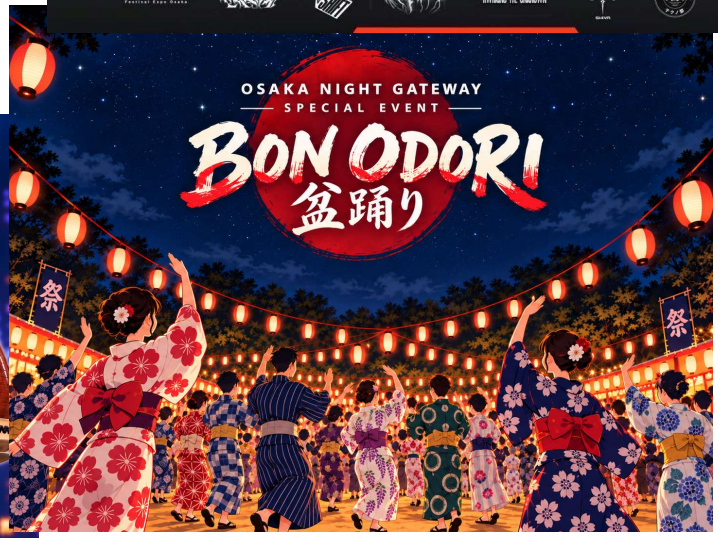
PANAF











© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

③2035年の夢洲はWeb３『世界で最も体験価値の高い金融都市に』

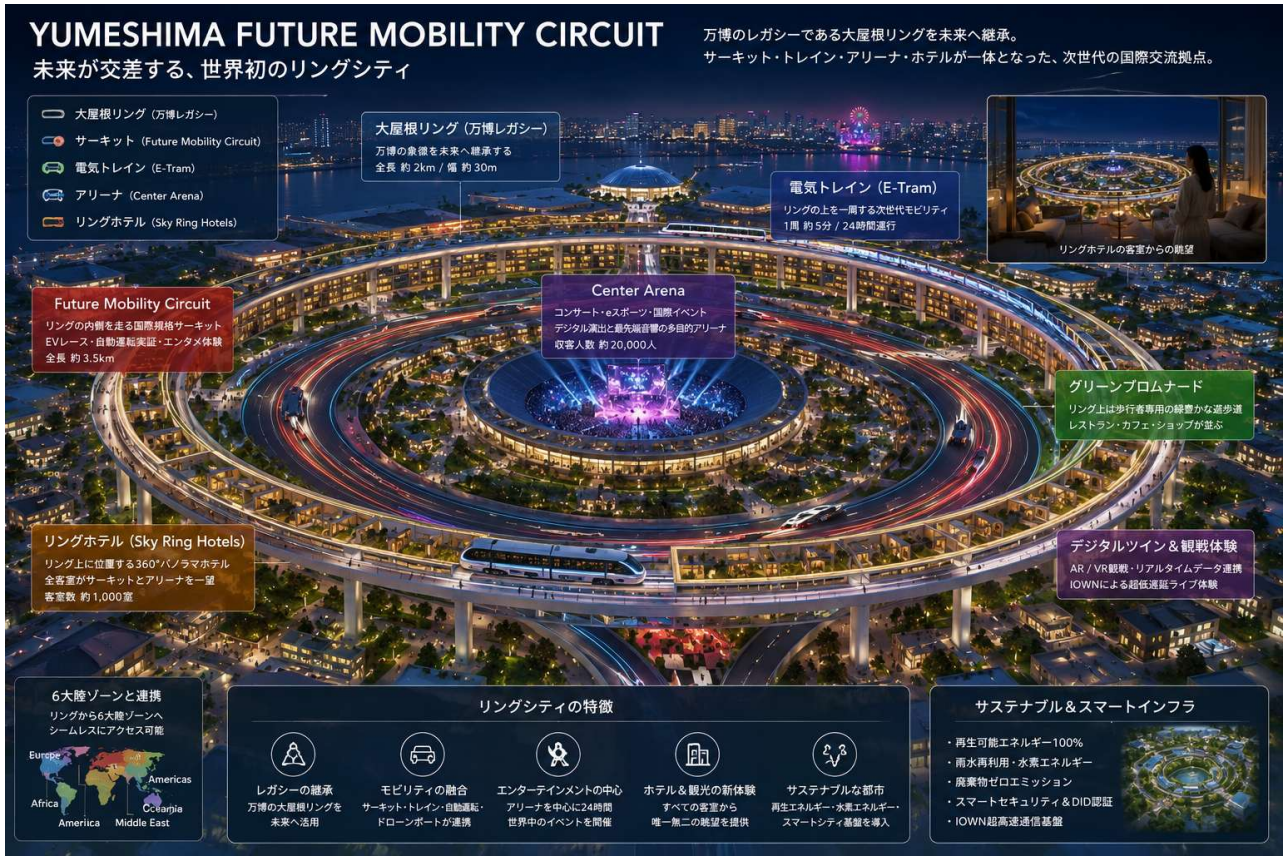
夢洲デジタルキャピタルシティ構想

『世界で最も体験価値の高い金融都市』 ～金融とエンターテイメント、Web3、デジタルID都市

【ビジョン】

「世界中の人・資本・データが集まり、昼も夜も価値を生み出す24時間都市」

万博レガシーと大阪IRを起点に、デジタル金融、Web3、スタートアップ、次世代通信基盤を融合した世界初の都市モデルを夢洲に実装する



①世界最高水準のデジタルID都市

DID × eKYC × Digital Wallet

来訪者は到着時にデジタルIDを取得し、「入島→宿泊→決済→投資→イベント参加」をシームレス化

②世界最大級のデジタル金融拠点

DIGITAL FINANCE DISTRICT

デジタル証券(ST)、RWAトークン化、クロスボーダー決済、ステーブルコイン活用、デジタルアセット取引

③アジア最大級のWeb3・スタートアップ集積

STARTUP & WEB3 VALLEY

Web3企業誘致、VC・CVC集積、グローバルアクセラレータ、大学・研究機関連携、オープンイノベーション

④IOWN Smart Infrastructure

NTT IOWNを活用した超低遅延ネットワークで次世代MICE「世界最高レベルの通信都市」を実現

デジタルツイン都市、リアルタイム監視、自動運転、XR空間、AIエージェントサービス

© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

システム実証編

2035年の世界観


ムーアの法則から進化する、人間中心の社会へ
Web3の世界観で、サイバー空間とフィジカル空間を高度に融合し、経済発展と社会的課題の解決を両立する未来社会
SBI Holdings
ムーアの法則
（集積回路のトランジスタ数は18～24ヶ月で倍増）
1970 1980 1990 2000 2010 2020 2030
テクノロジーの
指数関数的進化を、
人間と社会の進化へ
Web3で実現する信頼のネットワーク社会
自律・分散・共創による価値循環
サイバー空間（デジタルツイン/メタバース）
・データがつながり価値を生む
・分散型IDと信頼の構築
・自律分散型の経済圏（DAO）
・リアルタイムの最適化・予測
・グローバルな参加と共創
フィジカル空間（現実世界）
・豊かな暮らしと体験の提供
・安全・安心な社会インフラ
・持続可能な都市・環境
・産業の高度化・自動化
・人とテクノロジーの共生
人間中心の社会
経済発展と社会的課題の解決を両立
個人情報の民生化：利用者主導のデータ利活用（PDS）
地域住民・利用者
個人
企業
Personal Data Store
本人がコントロール
個人によるデータ利用・共有
（本人の同意のもと）
金融機関
行政・公共
企業・サービス
研究機関
本人の同意管理
プライバシー保護
データの透明性
安全・安心な利活用
データ保管基盤：多層データ基盤（PDS基盤）
① Sovereign Data 本人の基本情報
② Historical Data 学歴・職歴・資格等
③ Biometrics Data 生体・医療・遺伝情報
④ Active Data 行動・位置・デバイス情報
⑤ Transaction Data 取引・購買・生活収支情報
本人がコントロール
必要な相手に共有
ブロックチェーンで改ざん防止
ゼロトラスト・暗号化
分散型ストレージ
情報銀行モデルによるデータ流通エコシステム
個人の同意のもと、データを安全に流通・活用
データ提供元
A社
B社
C社
本人の同意・報酬
情報銀行
（認定事業者）
データ利用先
金融機関
保険会社
証券会社
小売・サービス
研究機関
データの価値を公正に分配・社会全体で共有
要素技術の融合で未来を創る
ブロックチェーン（Web3）
・非中央集権・透明性・改ざん防止
・スマートコントラクトによる自動実行
・トークンエコノミーで価値循環
ビッグデータ
・多様なデータの収集・統合・分析
・リアルタイム処理と予測
・データドリブンな意思決定
AI（人工知能）
・高度な分析・予測・最適化
・個別最適から全体最適へ
・自律的な判断と支援
ロボット・IoT
・自動化・遠隔化・省人化
・IoTで現実世界をセンシング
・ロボットが人の能力を拡張
要現する未来社会
経済の持続的成長
ウェルビーイングの向上
社会課題の解決
持続可能な地球環境
誰一人取り残さない社会
テクノロジーの進化を、
人と社会の幸福へ

©



© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

実証する領域

ナイトタイムエコノミーを実証フィールドとしたデジタル技術による地域課題解決型・産官学連携共創事業とし、実証フィールド、民間企業の技術・事業化能力を組み合わせることで、実証実験で終わらない持続可能な地域DX事業を創出する

領域	地域課題	実証するデジタル技術	研究・検証テーマ
① Digital ID	訪日客の本人確認、入場手続き	eKYC・DID・デジタルID	本人確認・年齢確認・入場の高度化
② Safety / Security	混雑、事故、夜間の安全	AIカメラ・人流・SOS	混雑予測、異常検知、警備DX
③ Mobility	深夜交通、二次交通	位置情報・MaaS・需要予測	夜間移動需要・交通最適化
④ Payment	地域消費の域外流出	地域通貨・デジタル決済	地域内経済循環の可視化
⑤ Data Analytics	政策・イベント効果が見えない	人流・消費・行動データ	地域経済効果・回遊分析
⑥ Tourism	インバウンドの回遊不足	多言語・レコメンド	観光客の滞在時間・回遊向上
⑦ Area Management	清掃・警備等の財源	データ×決済	持続可能な地域運営モデル

今回の実証テーマ
「本人確認」「AI警備」「人流・混雑」「緊急対応」「効果分析」までを実運用に近い形で検証
①**りんくう『旅行者単位の安全』**：外国人旅行者が、本人確認から夜間移動まで安全に過ごせるか
②**なんば・心斎橋『都市単位の安全』**：大阪ミナミ全体の人流・混雑・回遊・警備・緊急対応

© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

OSAKA VISITOR ID

規制緩和 × DID/VC × 決済でつくる「訪日客デジタルID基盤」

空港等で一度だけパスポート確認。大阪滞在中はスマホIDでホテル・イベント・交通・免税・決済をシームレス化

現行の課題

- **ホテルごとに旅券確認**
  呈示・国籍/旅券番号記録・写し保存
- **旅行者UXが分断**
  宿泊・イベント・免税等で本人確認を反復
- **事業者コスト**
  フロント業務・保管・システム連携負荷

目指す姿：1回の本人確認を「滞在中の信頼」に変える

① 空港等	② Wallet	③ 認証基盤	④ 利用先
Passport NFC＋顔認証	Trusted DID / VC	SBI Visitor ID API / Trust	Hotel / Event Mobility / Tax Free

旅行者はパスポートを毎回取り出さず、必要属性だけを提示

規制緩和の提言

① 旅券呈示→認定DID/VCで代替

② 旅券の写し→VC検証ログ等で代替

③ Trust Framework／認定基準を整備

主な対象

旅館業法6条・施行規則4条の2／厚労省「旅館業における衛生等管理要領」

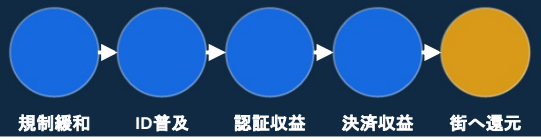
BUSINESS MODEL｜5つのキャッシュポイント

01	02	03	04	05
本人確認料	ID基盤利用料	決済手数料	送客・予約料	データ/API料
ホテル・施設	ホテル・自治体	加盟店	観光事業者	交通・観光等
認証/API従量	月額SaaS	決済額×料率	成約×料率	API/月額

収益の核：IDを入口に「認証 × SaaS × 決済」を押さえる

SBIが取るべきポジション

「DID発行会社」ではなく
Visitor Identity & Payment Platform



© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

実証する領域② Safety / Security

りんくう＝「旅行者単位の安全」 × なんば・心斎橋＝「都市単位の安全」 → 大阪共通の Night Safety Platform へ

	STEP 1 ｜ 2026年度 実証	STEP 2 ｜ 2027年度 事業化	STEP 3 ｜ 2028年度以降 広域展開
RINKU 空港・旅行者セキュリティ Visitor Journey	**本人確認・入場を実装** ・事前登録／eKYC・QR入場（パスポート・マイナンバー） ・電子チケットとIDの紐付け ・年齢確認（対象コンテンツ） ・AIカメラで混雑・滞留把握	**空港～夜間移動へ拡張** ・デジタルIDの再利用 ・ホテル／交通との連携 ・多言語SOS・安全通知 ・警備本部とのリアルタイム連携	**旅行者ID基盤へ** ・関空～泉州の共通ID ・DID／VCによる属性証明 ・広域ナイト交通と連動 ・観光サービスへ横展開
NAMBA / SHINSAIBASHI 都市回遊・群衆セキュリティ Urban Night Safety	**都市空間で安全PoC** ・AIカメラ・IoT：人流／混雑／滞留 ・警備員へのアラート共有 ・SOS／救護／迷子対応 ・エリア別ヒートマップ	**Night Safetyを常設化** ・複数施設・商店街データ連携 ・混雑予測／警備配置最適化 ・来場者への混雑回避通知 ・運営KPIダッシュボード	**大阪Night Safety Platform** ・ミナミ全域→大阪市内へ展開 ・警備／防災／交通データ連携 ・都市OSとのAPI連携 ・国際イベント共通基盤化

共通基盤 ｜ NIGHT SAFETY PLATFORM Digital ID / AI Camera / Security / SOS / Data Analytics / API / Dashboard

本人確認成功率 / 入場時間 / 混雑検知精度 / 警備対応時間 / SOS対応時間 / 安全満足度 / 回遊・滞留

© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

Osaka Night Park｜りんくう PoC 実証イメージ・各社役割（案）

目的：訪日客・来街者の「本人確認 → 入場 → 安全管理 → 決済 → 移動」を一気通貫で検証し、地域課題解決型の共通デジタル基盤を事業化

PoC JOURNEY

① 来場前	② 関空到着	③ りんくう移動	④ 入場	⑤ 滞在	⑥ 帰路
事前登録 本人確認	Visitor ID 多言語案内	交通・位置情報 回遊誘導	QR/DID 年齢確認	AI警備・SOS 決済・地域通貨	深夜交通 行動分析

今回検証する3テーマ

A｜IDENTITY / CONTENT	B｜SAFETY / SECURITY	C｜DATA / ANALYTICS
eKYC・DID / QR チケット・年齢確認 多言語・回遊コンテンツ	AIカメラ・混雑/滞留 SOS・警備員連携 インシデント対応	人流 × 入場 × 決済 滞在時間・回遊率 安全/経済効果KPI

各社・主体の想定役割

SBIホールディングス	全体PM / 共通ID・決済・データ連携 PoC設計・KPI・事業化モデル	パナソニック コネクト	本人確認・デジタルID連携 認証局・個人情報取扱	アプリ・Web戦略 博報堂・関西テレビ	現場DX / エッジ・映像等の技術連携 運営オペレーション高度化
パナソニックコネクト DNP、行政	実証フィールド / 地域課題設定 関係機関調整・社会実装支援	関西テレビ・大阪メトロ ECOビジネス・TOA ・西尾レントオール	現場警備 / SOS・救護・インシデント対応 運用データ・課題フィードバック	Vpon・博報堂 大阪メトロ・NANKAI	空港〜りんくう移動 / 店舗・ホテル連携 回遊・消費・深夜交通の検証

PoC成果 → 「RINKU NIGHT SAFETY / VISITOR PLATFORM」標準モデル化 → なんば・心斎橋 → 大阪広域へ展開

※各社の役割は共同研究・実証に向けた現時点の想定。個別の参画範囲・データ取扱い・責任分界は協議により確定。

© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

実証する領域② Safety / Security　なんば・心斎橋＝「都市単位の安全」

AIカメラ･ビーコン → 人流解析 → 混雑検知 → 警備本部 → 警備員 → 来場者通知



© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

実証する領域③ Mobility



自動運転バス (KIX ⇔ りんくうタウン)



- レベル4相当で実証
- 空港～りんくうを定時運行
- 多言語案内・荷物対応

自動運転バス (りんくう⇔マーブルビーチ⇔ロングビーチ)



- 海岸ルートを周遊
- イベント時の増便運行
- 地域内の回遊性向上

ナイトクルーズ (海上交通) (りんくう⇔マーブルビーチ⇔ロングビーチ)



- 夜間の海上移動ルート
- イベント連動の特別便
- 観光・食・エンタメと連携

オンデマンドモビリティ (エリア内ラストワンマイル)



- AIオンデマンド運行
- ビーチ・ホテル・観光施設を接続
- バリアフリー・多言語対応

統合モビリティアプリ (チケット・予約・決済)



- ルート検索・予約
- 交通チケット
- イベント連携
- 地域通貨決済
- 多言語対応
- デジタルID連携

フェーズ1：実証（2026年8月～2027年3月）

- 自動運転バス（KIX⇔りんくうタウン）実証運行
- りんくう⇔マーブルビーチ⇔ロングビーチの周遊バス実証
- ナイトクルーズ（りんくう⇔マーブルビーチ）実証
- 統合モビリティアプリ（予約・決済・多言語）
- イベントと連動した臨時運行（花火・音楽イベント等）

フェーズ2：実装・拡大（2027年4月～2029年3月）

- 自動運転バスの定常運行・本格実装
- 海上交通ルートの増便・定期運航
- 田尻町・泉南市・阪南市・岬町までの広域展開
- MaaSと地域通貨の連携
- 観光・宿泊・飲食・イベントのデータ連携

フェーズ3：広域展開（2029年度以降）

- 関空国際ナイトゲートウェイ化
- アジアからの観光ハブ形成
- 広域MaaS（陸・海・空）の一体運用
- 国際フェス・大型イベントの定期開催
- 泉州全域へのナイトタイムエコノミーの波及

関西エアポート (KIX) 空港連携・旅客動線整備	JR西日本 自動運転バスの運行・実装	海上交通事業者 (Precious Boat 等) ナイトクルーズ運航	大阪府・泉佐野市・泉南市 田尻町・阪南市・岬町 フィールド提供・行政連携	SBIホールディングス 全体企画・デジタル基盤・決済 データ連携・事業化	パナソニック コネクト・DNP等 車両・IoT・ID基盤・システム連携	大学・研究機関 効果検証・データ分析 社会実装に向けた研究

© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

ナイトタイムエコノミー × ステーブルコイン

決済を「街の維持・価値向上」の財源に変える、エリアマネジメント型決済インフラ

NIGHT ECONOMY

飲食店・バー・クラブ
ライブ・イベント・ホテル

来街者 / 観光客

ステーブルコインで決済

加盟店
Merchant

24/7・デジタル決済
訪日客にもシームレス

STABLECOIN PAYMENT RAIL

エリア共通の決済インフラ

決済手数料

2.0%

加盟店から徴収（将来イメージ）

2%を自動配分

0.5%
決済運営・
インフラ維持

1.5%
エリアマネジメント
へ還元

AREA MANAGEMENT

「使うほど、街が良くなる」

清掃	夜間清掃・ゴミ対策
警備	巡回・安全安心
美化	照明・景観・公共空間
文化	イベント・賑わい創出

SBI：金融・決済・運営を伴走

街がきれい・安全・楽しい → 来街者増 → 加盟店売上増 → 決済増 → エリア財源増 → さらに街へ再投資

© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

DATA ANALYTICS

Osaka Night Park DATA Analytics

PoC：りんくう／なんば・心斎橋

データを「可視化」で終わらせず、リアルタイム運用・施策改善・地域課題解決へ

1 DATA INPUT

- **Visitor / ID** 属性・国籍・年代 入退場・来場時間
- **Mobility** KIX・駅・バス OD・位置・移動時間
- **Behavior** 人流・滞留・回遊 コンテンツ利用
- **Payment** 店舗・地域通貨 金額・時間・カテゴリ
- **Safety** AIカメラ・混雑 SOS・警備対応

2 ANALYTICS ENGINE

OSAKA NIGHT PARK

DATA PLATFORM

ID × Ticket × Mobility × Payment × AI Camera × Location

- **REAL-TIME** 今の混雑・人流・交通需要 警備／バス配置を即時判断
- **POST ANALYSIS** 回遊・滞在・消費・安全性 イベント／地域効果を検証
- **PREDICTIVE** 来場・混雑・需要を予測 次回施策・運営計画を最適化

3 ACTION / VALUE

交通最適化

需要連動バス運行
深夜交通・MaaS

Night Safety

混雑予測・警備配置
SOS対応迅速化

回遊・コンテンツ

人気／離脱地点分析
レコメンド改善

地域経済

消費・経済波及分析
エリマネ施策へ還元

DATA → ANALYTICS → ACTION → 地域課題解決

PoCで測る CORE KPI

回遊率	滞在時間	交通需要	消費額	混雑度	対応時間
エリア間移動	Night滞在	時間帯別OD	客単価／店舗	ピーク／滞留	SOS→現場

研究評価：デジタル利活用により「安全性・回遊性・地域消費・運営効率」がどれだけ改善したかを定量検証

© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

実証する領域⑥ Tourism

Osaka Night Park｜顧客体験向上に向けた施策

Visitor Journey × Digital × Data で「迷わない・待たない・安心・楽しい・また来たい」を実現

迷わない	待たない	安心	楽しい	また来たい
移動・会場案内	入場・決済	Safety	Personalize	CRM / Loyalty

01 来場前 DISCOVER / PLAN

- 多言語Web・SNSで情報集約
- AIレコメンド／モデルコース
- 事前登録・デジタルID
- 交通・混雑予測を事前通知

KPI 予約率・登録率

02 移動 MOVE

- KIX〜会場の一体案内
- 自動運転バス／交通連携
- リアルタイム運行・混雑表示
- 位置情報ベースのナビ

KPI 移動時間・迷走率

03 入場 ACCESS

- QR／IDでワンタッチ入場
- 本人・年齢確認の簡素化
- 混雑に応じた入場誘導
- キャッシュレス／地域通貨

KPI 待ち時間・離脱率

04 滞在・回遊 EXPERIENCE

- 嗜好別コンテンツ推薦
- 飲食・買物・イベント回遊
- 混雑回避プッシュ通知
- SOS／多言語Safetyサポート

KPI 滞在時間・回遊率・消費額

05 帰路・再来訪 RETURN / LOYALTY

- 帰路交通を最適案内
- 体験直後アンケート
- デジタル特典・次回招待
- 行動データから次回施策改善

KPI 満足度・NPS・再来訪率

CX DATA LOOP ID・属性 ＋ 人流・滞在 ＋ 交通 ＋ 決済・消費 ＋ 混雑・Safety → リアルタイム最適化 → 次回施策改善

「データ取得」ではなく、来場者ごとの体験改善と地域全体の回遊・消費・安全性向上へ還元

CUSTOMER	ECONOMY	CITY	BUSINESS
満足度・NPS向上	滞在時間・消費額向上	安全・快適な夜間回遊	再来訪・継続利用

© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL

香港×大阪 ナイトタイムエコノミー比較調査・政策実装提案

「夜のイベント」から「夜間都市インフラ」へ— 官民連携・公共空間・交通・決済・安全を一体検証

大阪府への提案目的

香港の先行モデルを現地検証し、りんくう／大阪ミナミでの実証を「常設・広域化・自走化」する制度設計へ反映

01 香港で検証するモデル

- **Central / Lan Kwai Fong** — 民間主導のエリアマネジメント
- **Temple Street** — 夜市・街路活用・地域商業
- **Tsim Sha Tsui / K11** — 商業・観光・夜景の回遊
- **West Kowloon** — ウォーターフロント×文化×イベント

行政施策：Night Vibes → 18地区展開

02 比較調査 6テーマ

- **公共空間** — 道路・海辺・広場の夜間活用
- **運営** — 行政／エリマネ／商業者の役割
- **交通** — 深夜移動・ラストワンマイル
- **デジタル** — 決済・ID・来訪者データ
- **安全環境** — 警備・清掃・騒音・混雑
- **経済性** — 売上波及・費用負担・自走モデル

KPI：人流だけでなく「地域消費＋運営収支」

03 大阪での実装先

- **りんくう・泉州** — KIX → りんくう → 海辺 深夜交通＋ウォーターフロント
- **なんば・心斎橋** — 商店街・道路・商業施設 回遊＋夜間消費＋安全管理
- **共通基盤** — DID/eKYC｜決済｜データ｜警備・清掃

提案する進め方

① **現地調査** → 香港行政・運営者・現場

② **比較分析** → 制度／運営／収益／KPI

③ **大阪PoC** → りんくう＋ミナミ

④ **政策実装** → 常設化・広域化・自走化

© 2025 SBI Holdings, Inc. All Rights Reserved. CONFIDENTIAL